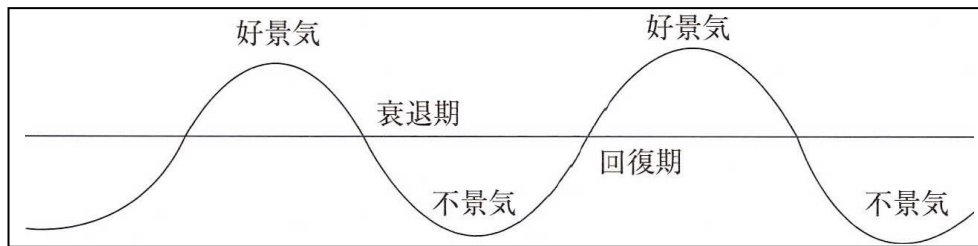


(教科書 p. 156 「日本銀行と金融政策」・ p. 160 「財政のはたらき」)

○ [1] ] の変動＝ 資本主義の社会では必ずおきる。



「好景気」の行き過ぎでインフレ（景気過熱）になると、人々の暮らしに悪影響がでる。

<好景気（好況）>	<不景気（不況）>
・生産は (2) 。	・生産は (6) 。
・物価は (3) 。	・物価は (7) 。
・賃金は (4) 。	・賃金は (8) 。
・失業者は (5) 。	・失業者は (9) 。

○できる限り景気の変動を小さく、不景気を短期にする経済政策

[10] ] 政策・・・① 公共事業の増減 ② 増税・減税 →主体は (11) )

[12] ] 政策・・・① 公定歩合の上げ・下げ ② 通貨供給量の増減

→主体は (13) )

### □財政政策

<不景気のとき> ①公共事業は (14) )。 ※理由… (15) )。

② (16) ) 税する。 ※理由… (17) )。

<インフレのとき> ①公共事業は (18) )。 ※理由… (19) )。

② (20) ) 税する。 ※理由… (21) )。

### □金融政策

<不景気のとき> ①公定歩合は (22) )。 ※理由… (23) )。

②通貨供給量は (24) )。 ⇒ 国債を (25) )。

※理由＝ {26} )。

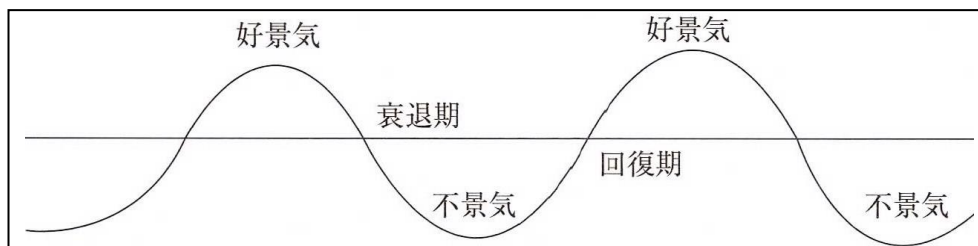
<インフレのとき> ①公定歩合は (27) )。 ※理由… (28) )。

②通貨供給量は (29) )。 ⇒ 国債を (30) )。

※理由＝ {31} )。

(教科書 p. 156 「日本銀行と金融政策」・ p. 160 「財政のはたらき」) **正答**

○ [1 **景気**] の変動＝ 資本主義の社会では必ずおきる。



「好景気」の行き過ぎでインフレ（景気過熱）になると、人々の暮らしに悪影響がでる。

<好景気 (好況)>	<不景気 (不況)>
・生産は (2 <b>増える</b> )。	・生産は (6 <b>減る</b> )。
・物価は (3 <b>上がる</b> )。	・物価は (7 <b>下がる</b> )。
・賃金は (4 <b>上がる</b> )。	・賃金は (8 <b>下がる</b> )。
・失業者は (5 <b>増える</b> )。	・失業者は (9 <b>増える</b> )。

○できる限り景気の変動を小さく、不景気を短期にする経済政策

[10 **財政**] 政策・・・① 公共事業の増減 ② 増税・減税 →主体は (11 **政府**)

[12 **金融**] 政策・・・① 公定歩合の上げ・下げ ② 通貨供給量の増減

→主体は (13 **日本銀行**)

### □財政政策

<不景気のとき> ①公共事業は (14 **増やす**)。 ※理由… (15 **失業者に仕事を与えるため**)。

② (16 **減**) 税する。 ※理由… (17 **賃金が下がった人の所得を増やすため**)。

<インフレのとき> ①公共事業は (18 **減らす**)。 ※理由… (19 **公共事業による人出不足のため**)。

② (20 **増**) 税する。 ※理由… (21 **投機(値上がり待ち)を防ぐため**)。

### □金融政策

<不景気のとき> ①公定歩合は (22 **下げる**)。 ※理由… (23 **お金を借りやすくするため**)。

②通貨供給量は (24 **増やす**)。 ⇒ 国債を (25 **買い上げる**)。

※理由＝ {26 **お金の価値を下げて物価を上げるため**}

<インフレのとき> ①公定歩合は (27 **上げる**)。 ※理由… (28 **お金を借りにくくして投機を防ぐため**)。

②通貨供給量は (29 **減らす**)。 ⇒ 国債を (30 **売る**)。

※理由＝ {31 **お金の価値を上げて物価を下げるため**}